

赤い羽根共同募金に ご理解・ご協力を

本年も、10月1日より全国一斉に「じぶんの町を良くするしくみ。」をメインテーマに、国民たすけあい運動として展開しております。

本町においても、県共同募金会より目標額が示され、町民の皆様をはじめ、法人会社等にお願いし、募金運動を展開していきますので、本運動にご協力をいただけますようよろしくお願いいたします。

なお、集められた尊い募金は群馬県共同募金会へ納入後、県内各種施設及び地域福祉のための事業等へ配分され、福祉充実のため役立たせていただいております。

令和5年11月1日

板倉町共同募金委員会

会長 栗原 実

記

- | | |
|---------|------------------|
| 1 募金目安額 | 1世帯 350円 |
| 2 募集期間 | 令和5年11月1日～11月24日 |

《令和4年度募金実績》 1,842,638円

募金配分内訳

県内地域配分	716,638円
町社会福祉協議会配分	1,126,000円

～募金の使い道～

- | | |
|---------------------|--------------|
| ○地域支援事業費 | ○配食サービス事業費 |
| ○児童福祉体験学習開催費 | ○社会福祉活動啓発事業費 |
| ○在宅障がい児(者)親子交流事業開催費 | |



オルタナティブスクール
un chat のみなさん
アンシャ

つながる
つなげる

あかいはね

アンシャは学校に行かない、行けない子どもたちが安心して学べる居場所。国語や算数など基礎学習のほかに、持って生まれたクリエイティブ能力や個性を伸ばすことに主眼を置いたプログラムを実施しています。学び舎は廃車になった鉄道車両。田植えなど子どもたちが興味を持った事柄を実際に体験する課外活動も行っています。

あなたの近くにだれかを支える人がいる

赤い羽根共同募金は、あなたの近くで誰かを支える活動に取り組む人たちにみなさまの善意をお届けしています。



お住いの市町村の赤い羽根共同募金受付窓口の名称が

●●(市町村名)共同募金委員会 に変わりました。

赤い羽根共同募金

つながるつなげるあかいはね

コロナ禍前の心と体の健康を取り戻そう！



子どもを地域で育てる

子ども・若者支援

子育てで孤立してしまいがちなお母さんや親子の居場所づくり、子どもたちの学習支援やひきこもりがちな若者の交流の場を提供する活動などを支援しています。



住み慣れた地域で暮らす

高齢者支援

一人暮らしの高齢者、免許返納で通院や買い物に行けない高齢者が、住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、見守りや配食サービスなどを行う活動を支援しています。



コロナ禍は体の健康だけでなく心の健康に大きな影響を与えました。特に子どもやお年寄りなど、孤立や孤独が顕在化しています。「私一人の力では」とあきらめたことはありませんか。赤い羽根共同募金はみなさまの思いを広く社会に還元する活動を行っています。



じぶんらしく暮らす

障がい児・障がい者支援

就労支援、余暇活動支援、地域の人々との親睦を深める交流会など、障がい児、障がい者のみなさんが自分らしく生き生きと生活するための様々な活動を支援しています。



孤立・孤独解消サポート

生活課題・社会課題解決

コロナ禍、人に会うことが制限されたことにより孤立、孤独に悩む人が増えています。こうした生活課題・社会課題の解決を目指す活動を支援しています。



遺贈のご相談

お電話にて承ります。
お気軽にお問い合わせください。

赤い羽根共同募金 受付窓口 **お住いの市町村の共同募金委員会でも受け付けます**

群馬県共同募金会



027-255-6596

ホームページ akaihane-gunma.or.jp

社会福祉法人群馬県共同募金会 〒371-0843 群馬県前橋市新前橋町13番地12

